

## 米国特許訴訟動向

2018年2月9日

JETRO NY 知的財産部

柳澤、笠原

Lex Machina 社の 2017 年第 4 四半期の訴訟動向報告書「Lex Machina Q4 Litigation Update」<sup>1</sup>によると、2017 年に米国で提起された特許訴訟は合計 4,057 件で、2016 年の 4,520 件から約 10%の減少となった。

2017 年の地裁別の特許訴訟提起件数は、テキサス州東部地区連邦地裁が 866 件で、昨年と同様に最多であった。しかし、訴訟地に関する TC Heartland 事件最高裁判決<sup>2</sup>（2017 年 5 月 22 日）の影響もあり、2017 年の米国特許訴訟提起件数全体に占めるテキサス州東部地区連邦地裁の割合は、2016 年の 36.4%から大きく減少して 21%であった。一方、デラウェア州連邦地裁に提起される特許訴訟の割合が大幅に増加し、2016 年は全体の 10.1%であったが、2017 年は 19.2%を占めるに至った。

(以上)

---

<sup>1</sup> <https://lexmachina.com/lex-machina-q4-litigation-update/>

<sup>2</sup> [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/\\_Ipnnews/us/2017/20170525.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnnews/us/2017/20170525.pdf)